知識集約型社会を支える人材育成事業
採択校合同シンポジウム

AI LIFE CREATOR
Research Center for Social Systems, Shinshu University

信州大学
先鋭領域融合研究群
社会基盤研究所

信州大学社会基盤研究所長
丸橋昌太郎

プログラム運営主体となる「社会基盤研究所」の概要

社会基盤研究所が目指すもの

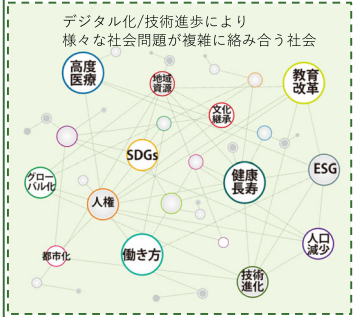
【調書該当ページ３ｐ】

従来型社会システムを次の100年を見据えて進化（システムチェンジ）させ，シン・シャカイ（新社会）の構築に向けた基盤（駆動力）を創造することを目指す。地域社会・市民を研究のベースとして実行力のある研究組織を運営し，全分野の研究者が集合することで学術変革を次々と創発させながら，技術と人が調和した未来社会を創造していく。

課題背景 → **融合研究の推進体制の確立** → **研究成果の教育への還元と経営力強化**

転換期を迎えた日本社会

トランスディシプリナリーなアプローチが必要



全5部門から構成し，地域課題の解決を目指す

連携協定の締結
寄付講座の設置

軽井沢町 Town of Karuizawa

ふるさと寄附金の設定

本事業による新たな提案

全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイター人材養成プログラム」

複数学部の教員
×
複数学部の学生

深いレベルでの共通教育の実現

広報・ファンドレイジング室

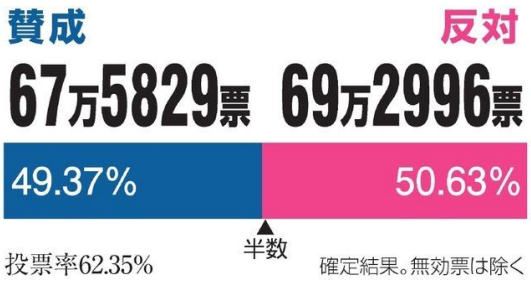
経営科学に基づく，ファンドレイジングアクション

教育と研究の一体的なマネジメント改革により自律的な大学経営基盤の強化

これから長くAIと共に暮らすことになる君たちは
AIに支配されるのか？
AIを活用して人生を切り拓く人材
ライフクリエイターになるのか？

分断される世界

- アメリカの大統領選挙
- 大阪都構想



AIが自分にとって心地よいモノだけを選別して提供してくれるために、自分の意見と異なる人の考えに思いが至らなくなる恐れがあるのではないか？AIが並べた情報をスマホを通して見た世界は真実か？

情報によって組織や社会に操られずに、自らの人生を創造できるAI人材を養成する

全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイター人材養成コース」

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY

背景

- 地域の課題は、複合的な問題が複雑に絡み合い引き起こされているため、一つの専門分野では解決できない
- 情報がAIによって制御されて、個々人に届く情報が偏在化し、情報により人々が組織や社会に支配される危険性

AIスキルを持ったライフクリエーター人材の必要性

- 各専門分野に軸足を置きつつも、自らの専門分野の範疇を理解した上で、他の専門分野と共同して、問題を解決できる能力
- 情報を多角的に分析・取扱い、AIスキルにより未来を創造する能力

AI教育の一般化に向けたカリキュラムの構築

- Lv.4（評価）：社会実装への挑戦（起業提案）
- Lv.3（PBL）：ライフクリエイター実習（政策コンテスト）
- Lv.2（演習）：Society5.0時代の課題解決実践（G検定）
- Lv.1(導入学習)：深いレベルでのリテラシー教育（合同ゼミ）

AIを駆使して地域・社会で活躍する「**ライフクリエイター**」

育成する人材像

①AI（データサイエンス）ジェネラルスキルを有した人材：AIの技術的な理解だけでなく、歴史や法学、知財、現代的課題など、文理を超えてAIを活用する
②学際協働力を有した人材：各専門分野に軸足を置きつつも、自らの専門分野の範疇を理解した上で、他の専門分野と協働して、問題を解決する
③社会実装力を有した人材：協働して創出したアイデアを社会で実装する

深刻な地方のAI人材の不足

これまでの連携実績

軽井沢町との寄附講座の設置と文理融合研究の実践

軽井沢町というフィールドを活かした住民データの活用

3・4年 段階の学部横断プログラム

文理融合型のAI人材の育成と全学教育改革の実現

これまでの研究改革

先鋭領域融合研究群「社会基盤研究所」の設置

教員の横断　学部生の横断

これまでの教育改革

- 経法学部の設置
- 全学横断プログラムの設置

全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイター人材養成コース」カリキュラムマップ

人材の定着

・G検定，E資格の取得

一般社団法人日本ディープラーニング協会が発行する資格であり，産業界からの注目も高く，就職を見据えての効果が期待できる資格である

雇用の創出

・ベンチャー企業の設立

評価価値の高いものはベンチャー企業として発展させる支援を行う。

カリキュラム

ライフクリエイター実践演習
地域データを収集し，エビデンスをもとにAIによる分析を行いながら，課題の解決方法をビジネスとして提案する。実現に必要な社会システムや組織を設計する。

AIジェネラルスキル応用演習
課題や問題事例をもとに柔軟に対応する知識やスキルを身に着ける。

AIジェネラルスキル基礎演習
地域社会で発生している事例を題材に，データ分析から多学部学生が協働して検討する

ライフクリエイター入門演習
医・工・農・法・経等、各分野の基本的な考え方を合同のゼミナール形式で学習する

ビジネスコンテスト
地域課題の解決方法を社会実装する模擬ベンチャー企業を立ち上げて，事業計画を作成し，起業家，投資家による評価を行い，企業価値を算出する。

政策コンテスト
地域の課題に対して政策における解決方法を提案するコンテストを開催し，行政での政策への採用を目指す。

全学横断特別教育プログラム
LifeCreator　コース

人文学部 / 経法学部 / 理学部 / 医学部 / 繊維学部 / 農学部 / 教育学部 / 工学部

各学年20人

※全学横断特別プログラム・・・学部横断で実践する副専攻型のプログラム

現在，3つのコースを開講しており，あらたにAI人材育成を目指した4つ目のコース「ライフクリエイターコース」を設置する。

全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイターコース」を創設し，AIを駆使して地域社会で活躍する文理融合型のAI人材を育成する。具体的な地域課題に取り組みベンチャー企業の創出につなげ雇用を創出するとともに，地域への人材の定着を目指す。

ライフクリエイター入門講義

おわり